

学生向け：生成AIの学習利用ガイドライン

修成建設専門学校の方へ

私たちは、AIを単なる道具とは考えていません。皆さんの思考と創造力を解き放ち、まだ誰も見たことのない「ものづくりの未来」を切り拓くための、頼もしいパートナーです。その可能性を信じて、共に歩んでいきましょう。

1. 生成AIは「学びのきっかけ」として使おう

生成AIの回答をそのまま課題やレポートに使うことは、原則として禁止します。これはAIの利用を禁止するものではありません。書籍やWeb検索と同じように、皆さんがアイデアを出したり、思考を深めるためのきっかけとして活用してください。特に、授業での利用ルールについては、担当の先生に必ず確認してください。

2. 公正で正直な学びの姿勢で活用しよう

公正で正直な学びの姿勢とは、皆さんが自分の知識と努力によって課題やレポートを完成させることです。先生が皆さんの独自の意見や考察を求めている場面で、許可なくAIの出力をそのまま提出することは不正行為と見なされます。AIの出力を利用した場合は、出典を明記するなど、適切な形で活用しましょう。

3. 情報の真偽を自分で見極める力をつけよう

AIが生成する文章は、一見正しそうに見えても、誤った内容や偏った意見が含まれていることがあります。立ち止まって、複数の情報源と照らし合わせ、その真偽を自分で判断する習慣を身につけてください。この能力は、今後の社会を生き抜く上で非常に重要です。

4. 個人情報・機密情報の取り扱いに注意しよう

生成AIに入力した個人情報や機密情報（名前、住所、電話番号、未発表の論文など）は、AIの学習データとして利用される可能性があります。一度入力された情報は、完全に消すことが理論的に不可能です。皆さんのプライバシーを守るため、絶対に個人情報や機密情報を入力しないでください。

5. 最終的な責任は自分にある

生成AIが生成した情報に誤りや倫理的な問題、著作権を侵害するものなどが含まれていた場合、その責任はAIではなく、最終的な提出者である皆さんに帰属します。これは、技術を高度に活用する現代において、人間がその結果に対して全責任を負うべきだという重要な考え方です。常に良識と責任を持ってAIを利用してください。